

第117回定例研究会 公開シンポジウム

生成AIは学校をどう変えるのか

—校務・授業改善を実現するAI活用の最前線—

趣旨説明

生田 淳一 (福岡教育大学)

話題提供

霍田 一仁 (築上町立築城小学校／校長)

入江 義幸 (苅田町立新津中学校／校長)

古川 ひろ美 (有限会社 BOND／代表取締役)

ディスカッション

坂井 清隆 (福岡教育大学)

会場

福岡教育大学 共通講義棟 特Ⅰ教室

オンライン配信予定 (事前申込が必要です。別紙をご参照ください)

日時

2026年 11月1日(日) 14時45分～

※定例研究会 13時開始(受付12時30分～)

自由研究発表

第Ⅰ分科会 13:00～14:30 特Ⅰ教室

- 吉田 美香 (福岡教育大学教職大学院／院生)
「カリキュラム・マネジメントにおける教師の当事者意識—小学校の実践を通して—」
- 田内 直彦 (九州産業大学／教授)
「『自律的な学びのある教育活動』を目指す学校における活動システムの変化—協働的な学びをめぐる実践と教師・生徒の変化に着目して—」
- 安田 文也 (福岡教育大学教職大学院／院生)
「教師の主体性を高める校内研修の在り方—一つの課題を基にした集団の学びを通して—」

第Ⅱ分科会 13:00～14:30 特Ⅱ教室

- 佐々木 修一郎 (福岡教育大学教職大学院／院生)
「同僚性を向上する組織マネジメントの在り方—コミュニケーションを主軸としたミドル・アップダウン・マネジメントの実践を通して—」
- 辻 知恵 (福岡教育大学教職大学院／院生)
「学年の協働性を深める組織運営に関する研究—チーム担任制導入に伴う『学年経営案』と『情報共有シート』の活用を通して—」
- 長谷 純一 (福岡教育大学教職大学院／院生)
「授業改善の日常化を図る校内研修の在り方—協働の学びから個の学びへの段階的移行を通して—」

参加費

対面参加の会員 無料

共催・後援団体の学生・職員は公開シンポジウム対面参加に限り無料

対面参加の非会員 1000円

オンライン参加者 1000円

※オンライン配信はシンポジウムのみです。オンライン参加受付・参加費決済は10月25日(日)までです。

対面参加については、
非会員の皆様も全日程に
ご参加いただけます

主催 九州教育経営学会

〒811-4192 福岡県宗像市赤間文教町1-1 福岡教育大学 兼安章子研究室気付

会長：元兼正浩 (九州大学) 定例会準備委員長：坂井 清隆 (福岡教育大学)

kaseaedu@gmail.com https://kasea.net

参加時は資料閲覧用の端末をご持参ください。資料のペーパーレス化を進めております。



▲学会サイト

九州教育経営学会第 117 回定例研究会 二次案内別紙

日時 2026 年 11 月 1 日 (日)

□ 受付 12 時 30 分～ 共通講義棟入口

※途中入退場が可能です

□ 自由研究発表 13 時 00 分～14 時 30 分

□ 公開シンポジウム 14 時 45 分～17 時 00 分

参加費 対面参加の会員…無料

後援・共催団体の学生及び職員 (公開シンポジウムのみに対面参加する場合) …無料

対面参加の非会員・オンライン参加者…1,000 円

※ 対面参加の非会員の皆様の参加費 (1,000 円) は、受付にて申し受けます。

※ 参加費無料の方も、受付に必ずお立ち寄りください。受付では年会費をお支払いいただいていない会員の皆様からの会費納入も承ります。

お願い 配布資料のペーパーレス化を進めております。

可能な限り、資料閲覧用の端末をご持参ください。

自由研究発表

1 研究あたり発表 15 分・質疑 10 分を予定しています。全発表終了後の総括討議の時間は設定されていません。

各会場の進行の目安時刻は次の通りです。

司会挨拶・準備 13:00～13:05 第 1 発表 13:05～13:30

第 2 発表 13:35～14:00 第 3 発表 14:05～14:30

第 1 分科会 共通講義棟 特 I 教室

1. 吉田 美香 (福岡教育大学教職大学院/院生)

「カリキュラム・マネジメントにおける教師の当事者意識 ―小学校の実践を通して―」

2. 田内 直彦 (九州産業大学/教授)

「自律的な学びのある教育活動」を目指す学校における活動システムの変化 ―協働的な学びをめぐる実践と教師・生徒の変化に着目して―」

3. 安田 文也 (福岡教育大学教職大学院/院生)

「教師の主体性を高める校内研修の在り方 ―一つの課題を基にした集団の学びを通して―」

第 2 分科会 共通講義棟 特 II 教室

1. 佐々木 修一郎 (福岡教育大学教職大学院/院生)

「同僚性を向上する組織マネジメントの在り方 ―コミュニケーションを主軸としたミドル・アップ・ダウン・マネジメントの実践を通して―」

2. 辻 知恵 (福岡教育大学教職大学院/院生)

「学年の協働性を深める組織運営に関する研究 ―チーム担任制導入に伴う「学年経営案」と「情報共有シート」の活用を通して―」

3. 長谷 純一 (福岡教育大学教職大学院/院生)

「授業改善の日常化を図る校内研修の在り方 ―協働の学びから個の学びへの段階的移行を通して―」

公開シンポジウム 生成 AI は学校をどう変えるのか

― 校務・授業改善を実現する AI 活用の最前線 ―

共通講義棟 特 I 教室

生成 AI の急速な発展は、学校教育に大きな変革をもたらしつつある。授業においては個別最適な学びや学習支援の充実、校務においては業務効率化や教職員の負担軽減など、多様な可能性が示されている。本シンポジウムでは、生成 AI 活用の最前線で実践を進める関係者を招き、現状 (成果と課題) と今後の展望について議論する。話題提供では、生成 AI パイロット校の校長より、授業における活用や校務における活用の成果と課題について、それぞれ実践事例をもとに報告いただく。また、教育支援ツール「スマートアバター®」の開発に携わる企業代表者から、AI 技術を活用した教育支援の可能性について紹介いただく。これらの話題提供を踏まえ、生成 AI が学校をどのように変えうるのか、教育の質向上と教職員の働き方改革の両面から成果・課題・見通しを共有し、今後の学校教育の在り方を展望する。

趣旨説明 生田 淳一 (福岡教育大学/教授・本会理事)

事例報告 霍田 一仁 (築上町立築城小学校/校長)

入江 義幸 (苅田町立新津中学校/校長)

古川 ひろ美 (有限会社 BOND/代表取締役)

ディスカッション 坂井 清隆 (福岡教育大学/教授・定例会準備委員長)

オンライン参加について

公開シンポジウムを Zoom にて配信いたします。当日は定点カメラ・マイクによる配信となります。映像や音声声が乱れましても何卒ご容赦ください。

オンライン参加には 10 月 25 日 (日) までの参加登録と参加費 (1,000 円) の事前決済が必要です。参加登録フォーム及び振込先は、学会ホームページにてご確認ください。送金にかかる手数料は参加者負担です。

※自由研究発表は、オンライン配信を実施しません。

九州教育経営学会事務局

〒811-4192 福岡県宗像市赤間文教町 1-1

福岡教育大学 兼安章子研究室気付

メールアドレス kaseaedu@gmail.com

ホームページ <https://kasea.net/>

※当日までの実施要領の変更は、ホームページへ掲載いたします。

